

2026年3月2日

地域の皆さまへ

竹田総合病院  
病院長

### カルバペネマーゼ産生カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CPE）について

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）は世界的に警戒されている菌種ですが、その中でもカルバペネマーゼを産生するタイプのものは非常に感染が広がりやすいため上記のCPEという別の略語が与えられており、特に厳しく対策を講じる必要があるとされています。

当院では2025年10月のCPE発生報告以降、院内感染対策の徹底に努めて参りましたが、2026年2月に新たなCPEの検出が確認されました。

同室者、及び同じ病棟で関連性が考えられる方29名を対象に保菌調査を実施し、13名から検出が確認されました。現在、保健所の指導を受けながら、感染リスクの高い水周りの環境整備、院内環境清掃の強化、おむつ交換時の手指衛生など改善に取り組んでおり、現状ではさらなる感染拡大は生じておりません。しかしながら、CPEは1件でも検出されたら相当に広まっていると考え、対策を講じなければならない喫緊の課題です。

地域の皆さまにおかれましては、ご憂慮をお掛けし誠に申し訳ございません。職員一同、より強固な感染対策に尽力して参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【問い合わせ先】

竹田総合病院  
感染防止対策室  
電話：0242-29-9967